

会 員 各 位 ← 社 団 法 人 全 国 有 料 老 人 ホ ー ム 協 会

【東北関東大震災】対策本部連絡 第3号【3/17 14:00】

1. 救援物資・被災ホームの状況

全国の有老協会員各位から寄せられた物資の一部が、昨夕に2台のトラックに積み込まれ、【福島市-仙台市】、【水戸市-いわき市】ルートで出発し、今朝、無事目的地に到着しましたので、まずはお報告いたします。この「第1回救援物資輸送」はオムツや水等が中心となりました。ホームから車両で物資を協会に持ち込んでいただいたり、各地から宅配便等でお送りいただいたりするなど、会員各位にご協力をいただいております。誠に有難く、深く感謝申し上げます。

幸いにして、今後の物資輸送については運輸会社のご協力を得られることとなったため、物資が一定量集まり次第、臨機に被災ホームへお届けする手段を確保することができました。輸送は、宮城県・福島県・茨城県の4ホームにご協力をいただいて荷降ろし・集積を行い、近隣ホームが集まって荷物の分配を行うこととしました。拠点ホームの皆様にはこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます(エバーグリーンシティ・寺岡様、聖ハートフルケア福島「十字の園」様、モデスティア水戸様、いわきふるさと楽園様)。

下記にありますように、被災ホーム合計の入居者を約1,500人とした場合、1日に必要な米の量は約400kgとなります。被災地域によっては電気や水道が復旧しても公的な配給の目途が立たない、食糧の備蓄が底をつきかけている、など依然として逼迫した状況にあります。いまこそ、会員各位のご協力が必要です。例えば、会員の社外ルートで、米やオムツの大量供給ルートをご紹介いただくなどの動きも始まっています。

各位におかれましては、直接の物資ご提供でなくても、近隣や取引先の生協/農協/メーカー等、ご紹介をいただければ、本協会で購入を行うことができますので、宜しく願いいたします。

現状は、食料、トイレトーパー、お尻拭き、オムツなどが不足しております。

※被災ホームの状況～次号でお知らせします。入居者の概数は1,500名。

なお、被災ホーム各位におかれましては、物資輸送に関し、協会からの直接の連絡、及び拠点4ホームからのご連絡等がありますのでよろしくお願い申し上げます。何かありましたらお知らせください。

2. 地震に伴う事故に対する保険の適用について

保険会社の対応についてお知らせします。

◆生命保険

医療保険や災害特約等は約款上、地震免責(支払対象外)となっておりますが、今回は適用せず、全額支払いとなりました。この対応は全生命保険会社共通です。

◆損害保険

地震保険を除き、ほとんどの損害保険契約は地震免責が適用されるため、補償対象外となります。

※地震保険は居住用の建物・家財に限り加入できる保険のため、社屋・会社設備等のご契約は不可。

本協会の「有料老人ホーム賠償責任保険」に加入していない場合でも、本協会加盟ホームであれば、保険適用の相談等に乗っていただけますので、何かありましたら「有老協加盟」であることを名乗り下記までご相談ください。

(株)日本橋保険センター TEL. 03-3639-8844

3. 協会業務の件

(前号に引き続き)

○3月24日(木) 入会資格・入居者基金加入審査委員会 【中止】

○3月25日(金) 理事会/第2回通常総会 【中止】

※総会中止に伴う手続き等につきましては、昨日別途FAXしておりますので、ご確認ください。